



新たなステージへ 羽ばたけ

令和 4年 8月 31日(水)

学校通信 第15号

神奈川県立新羽高等学校

編集長 教頭

夏を制する者は受験を制す！ その1

夏休み期間中、夏期講習を行いました。



今年度は全14講座を設定し、生徒の皆さんの希望調査により、11講座を開講しました。左の写真は、「英検準2級対策」講座の様子です。英検取得を目指す生徒たちが熱心に取り組んでいました。右の写真は「数Ⅱ・発展」の講座です。問題演習に取り組み、積極的に質問する様子が見られました。参加した生徒の皆さん、お疲れ様でした。

夏を制する者は受験を制す！ その2

夏期講習の一環として校外学習を行いました。



今年の夏期講習には、校外で学習する講座が2つ設定されました。左の写真は、講座名「神奈川近代文学館見学」に参加した生徒たちの集合写真です。当日は、近代文学館の職員から直接話が聞け、大変好評だったようです。その他にも校外で「国際理解講座(JICA地球ひろば訪問)」が実施されました。

「いざという時のために」

7月22日(金)放課後、全職員対象の救命講習会を行いました。



保健体育科 中嶋教諭を講師として務め、学校管理下における事故防止と事故対応について学びました。左の写真は、心臓マッサージ(胸骨圧迫)の模擬練習の様子です。各自、タオルやペットボトルを人の胸に見立てて圧迫の練習をしました。また、事故の「通報」の仕方について、一連の流れを確認し、理解を深めました。

先生の勉強会 その1

7月25日(月)人権教育校内研修会を実地しました。



講師を認定NPO法人エンパワメントかながわに依頼し、「ストレスな職場をつくろう～教職員間でのモラルハラスメントをなくす」というテーマで研修(参加型ワークショップ)しました。ストレス、ハラスメント、暴力と人権等について、改めて考えさせられました。

先生の勉強会 その2

7月29日(金)不祥事防止研修会を実施しました。



神奈川県立総合教育センターから講師を招き、次の内容で研修しました。1なぜ不祥事防止研修なのか? 2不祥事の現状を知る 3神奈川県の不祥事重点取組 4コミュニケーションはなぜ大事か? 5コミュニケーションタイプを調べよう! 6うれしかった言葉・辛かった言葉 7本日のまとめ。「幸せな教職員が生徒を幸せにできる」という言葉が印象的でした。

約1000の方が参加

夏休み期間中、「中学生向けの学校見学」を行いました。



夏休み期間中の5日間(各日午前と午後の計2回)、中学生向けの学校見学会を実施しました。始めに、管理連携Gの職員が学校についての紹介や説明をし、その後校内を見学しました。受検予定者と保護者の2名で参加されるご家庭が多かったようです。昨年比べて約2.5倍の参加者となり、本校に対する関心が高まっていることを実感しました。

==== 連絡 お願い ====
|| 現在北棟1Fから4Fのトイレについて、洋式化の
|| 工事を行っています。排水パイプを交換するた
|| め、8月1日から12月28日まで全面的に使用
|| することができません。生徒の皆さんは、南棟また
|| は中棟のトイレを使用してください。ご不便をおか
|| けしますが、よろしくお願いします。
|| =====

先輩の目

24時間テレビの中で、平和学習をしていた小学生が、「平和のために何ができますか?」という質問に、「挨拶です」と答えました。その理由は、「挨拶をすると、その人と仲良くなれるから」と話していました。「挨拶」という何気ない日常の一言ですが、小学生の言葉は、心に響くものがありました。